

広報こさい
Kosai

2023年

3月号



2023年 新春
湖西市立中央図書館

みんなとおともだちになりたいな



うなぼん
やさしくさ
きゆうに
よりが

1月7日 中央図書館新春イベント

湖西市

浜松市

特集

うなぼんが家康くん・直虎ちゃんにご挨拶
湖西市の徳川家康公ゆかりの場所



うなぼん



うなぼん
「みんなが はまなこを
すきになってくれる
ように いっしょに が
んばりたいな」

家康くん
「浜名湖をともに囲む湖西
市のうなぼんと一緒に元気
なまちになるよう盛り上げ
ていきたいのじゃ」

はままつ まつりの
たこを もらったよ

うなぼんが家康くん・直虎ちゃんにご挨拶

- 湖西市公式コミュニケーションキャラクターのうなぼんが、1月17日に浜松城近くにて建てられた大河ドラマ館を訪れました。浜松市マスコットキャラクターの出世大名家康くん、出世法師直虎ちゃんと初対面を果たし、交流を深めました。
- 大先輩である家康くんからアドバイスもらったうなぼんは「はじめてのことも たのしく チャレンジ してみたな」とコメント。大河ドラマの放映をきっかけに観光客の増加が見込まれる浜名湖地域をより盛り上げていく存在として、ともに協力し合うことを誓いました。



▲うなぼんが大好きな湖西市産のいちごを贈った



動画でも! YouTube
湖西市公式チャンネル



制作：浜松ケーブルテレビ(株)

「知ったく! 週刊こさい(2023年2月6日号)」でご挨拶の様子を動画でご覧いただけます。



うなぼん、実は拙者は湖西にもご縁があるのじゃ。案内するのじゃ。

えっ? こさいに? おしえてほしいな。



家康くんと行く 湖西の家康公めぐり



湖西をラッピング列車が走行中
1月8日の大河ドラマ放送開始日に、天竜浜名湖鉄道のラッピング列車が運行開始。列車を一目見ようと関東など全国各地から観光客が訪れており、地域の活性化が期待されます。
▼新所原駅にて



1 | 新居関跡



国指定特別史跡。1600年、家康公により創設され、日本国内で唯一現存する関所建物で、屋根瓦には葵の紋があります。

※新居関跡は1707年に地震・津波により移転しているため創設時の場所とは異なります。



江戸幕府は「入鉄砲と出女」を厳しく取り締まったのじゃ。新居関所は、幕府直轄として特に厳しい最高の警備体制を敷いていたのじゃ。

【新居関跡・新居関所史料館】

- ◆ 湖西市新居町新居1227番地の5
- ◆ 営業時間：9時～16時30分（8月を除き月曜休館、休日は開館）
- ◆ 入館料：大人400円、小人150円 ◆ 無料駐車場30台

湖西で家康公が 生きた時代を感じる

●新居町の逸話

家康公が負け戦で東三河から逃げ帰る途中、新居の漁師が船のカンコ(水槽)に家康公を隠して浜名湖の対岸に渡しました。お礼に何かほしいものはないかと聞かれた漁師は「カワ(浜名湖)をクリョー(くれ)」と言ったところ、浜名湖での漁業権と弁天島の地をもらえたと伝えられています。事実、昭和17年まで弁天島駅から西半分は新居町地籍でした。

VRで江戸時代にタイムスリップ!



新居関跡で専用タブレットを無料で貸し出しています。まるで自分が江戸時代に入りこんだかのような体験ができます。

2 | 潮見坂公園跡

1582年、京に凱旋する織田信長のために、家康公が潮見坂にお茶屋とうまやを新築し、盛大にもてなしたと伝えられます。東海道屈指の景勝地として、現在も美しい景観を誇ります。



●神座の逸話

神産(正確な読み方は不明)と呼ばれていた村を、家康公が神座村と改めたと伝わっています。

●入出の逸話

入出にある宇津山城が徳川方のものになると、住民は浜松にいる家康公に鯉や鮒を献上して漁業の特権を得たとされ、優先的に漁業をすることができました。今でも、佃煮やボラ飯などのパワーフードがある漁業の盛んな地区です。

3 | 本興寺

国指定重要文化財。1383年創建。江戸時代には、家康公に10万石の格式と徳川將軍家の葵の紋の使用を許されました。

奥書院では、朱印状を運んだ朱印籠や徳川家代々の位牌、家康公に仕えた小堀遠州作と伝えられる庭園を楽しむことができます。境内には家康公の側室 西郡局が眠る墓があります。



- ◆ 湖西市鷺津384番地
- ◆ 営業時間：9時～17時
- ◆ 奥書院拝観料：大人300円、小人150円
- ◆ 駐車場あり

4 | おこちゃ屋敷跡

家康公の次男、結城秀康を妊娠中の側室おこちゃ(お方の方)をかまくったとされる屋敷跡。現在は史跡看板が立っています。

いえやすくん
ありがとう。
べんきょうに
なったよ。

